

---

# 一章 戦いを望めない男 1

サースイ

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

一章 戦いを望めない男 1

### 【Nコード】

N0268H

### 【作者名】

サースイ

### 【あらすじ】

混沌の世界で一人戦わない旅人の前にモンスターの一団が現れる。旅人はモンスターに忠告をするが・・・



けている者は一体もいなかった。

「少し経てばすぐに動けるようになるだろう。じゃあな。」

男はそう言つとさっさとその場から消えた。同時に悲鳴も止まる。その場に残されたモンスター達はただただ、呆然としていた。

モンスター達の前から消えた男はしばらく進むんだ後、突然上を見上げた。

「・・・なんだ？戦闘は行っていないだろう。」

男は天に向かって呟く。すると、天から声無き声が男に届いた。

「ステイクよ。何故あいつらに向かい会った？お前なら、出会わず避けて逃げる道もあっただろう。」

ステイクと呼ばれた男はさらに答える。

「そんな離れ技を使う必要はないだろう？あいつらにはあれぐらいが適量だ。」

声は言葉を返す。

「だが、お前への命令は“戦闘の対象外”に外れることだったろう。今回は本当にぎりぎりのラインだ。何度もあんなことは許されないぞ。」

「・・・わかってるよ。」

ステイクはゆつくりと頭を振った。

「この混沌の世界で・・・俺が生きていられる方法はな。」

そう言つと、ステイクはゆつくりと歩き始めた。混沌の世界で生き続ける・・・捕らわれの自分を演じるために。

一章 戦いを望めない男 1 (後書き)

・・・また少なくなっ  
てしまいました。  
次こそはたくさん書きます！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0268h/>

---

一章 戦いを望めない男 1

2010年10月11日13時15分発行